

てんびんガイドだより



近江八幡観光ボランティア
ガイド協会広報部
TEL:0748-33-6061
FAX:0748-32-4125
近江八幡駅北口観光案内所内
HP:<https://www.com8guide.com>

旧跡八幡山城 石垣見える化 プロジェクト

■ 八幡山城石垣の整備について ■

近江八幡市おやじ連【八幡山の景観を良くする会】

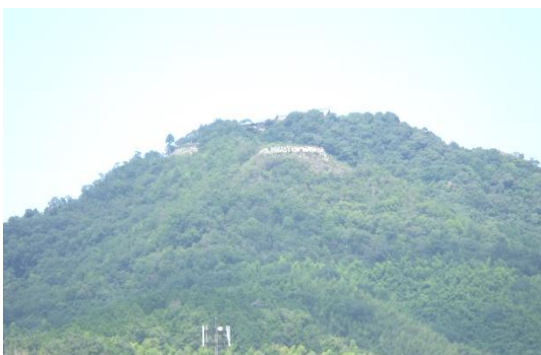
代表 村西 耕爾様より寄稿

八幡山は市民にとってのシンボルとなる山であり、そこに、天守閣や白壁の櫓跡は残っていませんが、小柳ルミ子が歌う『私の城下町』そのものです。山頂の天守閣跡には今は秀次公の菩提寺の瑞龍寺があり、北の丸・二の丸・西の丸・出丸等の石垣が1585年の築城当時のまま残されています。更に麓の大手道跡の上部には秀次館や日常の政務が執り行われたと思われる館や、家臣団の屋敷が多く建っていたと思われませんが、今はただ竹林に覆われて、石垣だけが残り『荒城の月』に歌われる情景となっております。私達「八幡山の景観を良くする会」では毎月、麓一面の竹林やコナラ林・遊歩道の整備を行っています。更に北の丸～百々神社の縦走路整備も月1回の定例作業として行っています。一昨年12月には、西の丸展望台下の石垣を覆う4～5mの篠竹数百本を伐採し、眺望の改善をする事が出来ました。昨年12月～本年3月には、出丸の石垣周辺の木々を伐倒すると共に、石垣に生えていた藨や苔を取り除きました。『旧跡八幡山城・石垣見える化プロジェクト』と称して、麓の石垣群を整備しています。



着手前の出丸石垣と石垣の苔・藨を取り除く作業（おやじ連の方々）

湖岸道路からも街中からも石垣が遠望出来、城跡を実感出来る様になりましたが、これからも城下町近江八幡を広く知って貰える様に継続して取り組みたいと思っています。出丸台地は危険箇所もあり、通行止めになっていますが、昔は子供たちの遊び場にもなっていたようです。比良山系や琵琶湖と共に、麓の街並みを全て目にする事が出来る環境に整備出来ればと、メンバー一同夢を見ながら頑張っています。



湖岸から見た出丸石垣とメンバー一同

